

まち・ひと・しごと創生『長期ビジョン』及び『総合戦略』の概要

ポイント

- ① 急速な少子高齢化に的確に対応するとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、各地域が特性を活かした自律的・持続的な社会を創生することが喫緊の課題
- ② 国では、地方創生に取り組むため、平成26年12月に、まち・ひと・しごと創生『長期ビジョン』及び『総合戦略』を策定（詳細下図参照）
- ③ 地方においても、平成27年度中に『地方人口ビジョン』及び『地方版総合戦略』の策定が必要であり、本県では、次期プランと並行して、策定することを決定
- ④ 地方版総合戦略等の策定に当たっては、住民をはじめ、産業界、金融機関、労働団体の代表者、学識経験者等から幅広く意見等を聴取することが重要

《まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」及び「総合戦略」イメージ図》

長期ビジョン

日本の人口の現状や
今後の目指すべき将来の方向を示す

総合戦略

長期ビジョンの実現に向けた、2015～2019年度の5ヵ年の政策の基本的な方向、指標及び主要施策を示す
(P D C Aにより、政策効果を検証し、必要に応じて改善を実施)

中長期展望

政策の基本的な方向・指標（2020年）

主要施策

「しごと」と「ひと」の好循環づくり

- 1 地方における安定した雇用を創出する
 - 若年雇用創出数・正規雇用労働者等の割合
女性の就業率 外
- 2 地方への新しいひとの流れをつくる
 - 東京圏・地方の転出入数の均衡
- 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える
 - 結婚希望者の実現実績
夫婦の子ども予定数の実績 外

好循環を支える「まち」の活性化

- 4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する
 - 地域連携数 外
(地方版総合戦略を踏まえ、設定予定)

地方を主体に、国と役割分担し、取り組む

- 地域産業の競争力強化
- 地方での人材育成・雇用対策 外
- 地方移住の推進・地方への人材環流
- 企業等の地方拠点強化・地方採用の拡大 外
- 若者の雇用対策の推進
- 結婚・出産・子育て支援 外
- 「小さな拠点」の形成支援
- 地方都市における経済・生活圏の形成 外

《日本の人口の現状・将来の姿》

- ・ 今後、人口減少は加速度的に進行
- ・ 人口減少は、経済社会に対する大きな重荷（経済規模の縮小・生活水準の低下 外）
- ・ 東京圏に人口が過度に集中

《将来展望》

- ・ 国民の希望出生率1.8を実現し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京一極集中を是正し、2060年に1億人程度の人口を確保
- ・ 人口安定・生産性向上を実現し、2050年代に実質GDP成長率1.5～2.0%程度を維持
- ・ 各地方が、独自性を活かし、その潜在力を引き出すことにより、多様な地域社会を創出
東京は、国際都市として発展